

問47 「信州らしい住まい」のイメージ

問 47 あなたにとって「信州らしい住まい」とはどのようなイメージですか。どんなことでも構いませんので、ご自由にお書きください。

- 自由記入方式で回答を求めたところ、次のようなイメージとキーワードが多く得られた。

1. 自然と調和した住まい

自然豊か(水、空気、緑、山、森林)、自然素材、景観 など

2. 木を活かした住まい

木造、県産材、まきストーブ、生垣、庭木 など

3. 農業を取り入れた住まい

家庭菜園、田園風景、自給自足、農家住宅 など

4. 伝統、文化と調和した住まい

古民家、和風、地域文化、旧街道、田舎の原風景、昔ながら、在来工法 など

5. 寒冷地に適した住まい

高断熱、冬寒くない、床暖房、雪に強い など

6. あたたかい交流のある住まい

近所付き合い、世代間交流、三世代同居、縁側 など

7. ゆとりのある住まい

一戸建て、隣家との間隔が広い、駐車場が広い、広い間取り、庭 など

8. 自然エネルギーを活用した住まい

高い晴天率、太陽光・太陽熱、通風 など

- その他、居住環境も含めて、次のようなイメージが見られた。

- ・ 近隣同士のつながりがあり、幅広い年齢層の人々が生き生きと生活できる
- ・ はっきりした四季を感じることができる
- ・ 豊かな自然の中で、子どもたちがのびのびと育つ
- ・ 多少の不便があってもゆっつりのんびり住んでいける
(交通の便が悪い、公園が少ない)

問48 行政に期待すること

問 48 住宅・景観・まちづくりなどについて、行政に期待することや意見などがありましたら、ご自由にお書きください。

- 自由記入方式で回答を求めたところ、次のような意見が多く得られた。

1. 景観

- ・ 色彩や形状などに統一感のある街並みづくりを進めてほしい。
- ・ 街路樹の剪定や雑草の処理を行き届かせて、沿道の景観をよくしてほしい。
- ・ 農村風景を生かしていくべき。なくなってしまうたら復活できない。

2. まちづくり

- ・ 道幅を広くするなど、自動車、自転車、歩行者がゆとりをもって通行できるまちづくりをしてほしい。
- ・ 整備された遊歩道や公園を増やしてほしい。子育てのしやすさにつながる。
- ・ 高齢者など車を使用しない方の生活を考慮して、交通の利便性を高めてほしい。

3. 公営住宅

- ・ 公営住宅の充実をお願いしたい。安心して住める公営住宅を増やしてほしい。
- ・ 公営住宅の老朽化が目立つため、改善が望まれる。
- ・ 若い人用、高齢者用など、その土地のニーズに応えられるものを整備してほしい。

4. 空き家

- ・ 宅地開発より既存宅地の有効利用に誘導すべき。
- ・ 空き家が多く、防犯上問題がある。処理が進むようにしてほしい。
- ・ 空き家を住宅困窮者や子育て世代のために役立てられないか。
- ・ 空き家の所有者が賃貸や売却をしやすいような施策をとってほしい。

- その他、全般的なものとして、次のような意見が見られた。

- ・ 地域の要望にすばやく対応してほしい。
- ・ 地域住民のやる気を育てる後押しをお願いしたい。
- ・ 行政に依存せず自分たちの問題だと考えるよう、啓発活動をしてほしい。
- ・ 市民による市民のためのまちづくりを行政は推進してほしい。
- ・ 低所得層の県民を支える、あたたかみのある住宅政策を期待する。
- ・ 安全で安心して暮らせるまちづくりを期待する。
- ・ 優遇措置など、積極的に情報提供してほしい。